

区政Now! (令和6年4月号)

「区政は区民を幸せにするシステムである」…西川太一郎



桜も満開を迎え、入学や入社などで新しい生活が始まる季節となりました。荒川区においても、新年度の事務事業がスタートしています。

令和6年度予算は、「区民に寄り添い、誰もが安心して暮らせるまちを実現する予算」と位置づけ、既存施策の見直しを図る一方で、区民の皆様が安心して日常生活を送っていただけるような取組に予算を重点的に配分し、一般会計予算の総額は前年度から7.5%増となる1,219億円となりました。

区民の皆様の幸せのために今後とも、様々な課題に着実に取り組むという決意の下、職員一丸となって全力で邁進してまいりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

令和6年度当初予算の重点施策(一部)

<生涯健康で生き生きと生活できるまちの実現>

総合的ながん対策の推進(5億4,000万円)

◇ 検診などによるがんの早期発見・治療・予防策に加え、がん治療に伴う外見の変化に対するピアランスケアの費用助成や、HPVワクチン接種費用の男性への助成を開始するなど、総合的ながん対策を推進します。

健康アプリを活用した健康づくり支援【新規】(2,104万円)

◇ 区のイベントへの参加や区内のスポット巡りなどを楽しみながら気軽に健康増進に繋げる健康アプリを導入し、働き盛り世代を中心に多くの世代の利用を促し、区民の健康づくりを支援します。

地域医療の充実【新規】(2億2,310万円)

◇ 医療機能のさらなる充実や地域振興などを踏まえ、令和あらかわクリニックの建替え支援を行い、令和あらかわ病院と新クリニックが一体となり、災害発生時の地域医療の中核を担うことを目指します。



令和あらかわ病院

<安全安心都市に向けたまちづくり>

災害対策の充実(1億4,022万円)

◇ 迅速な避難所開設を支援するキットの導入や災害関連死を防ぐ備蓄物資の整備により、避難所機能の強化を図ります。また、グレーゾーンと言われる一部の木造建物についても建物の耐震性の向上を図ります。

交通安全対策の充実(7,616万円)

◇ 自転車レーンやナビマーク、滑り止め舗装など、安全な自転車走行空間を整備するほか、自転車ヘルメットの購入助成を行います。また、荒川自然公園交通園のリニューアルに取り組みます。



避難所開設キット(イメージ)

<高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成>

介護人材の確保・定着・育成の強化【新規】(1,914万円)

- ◇ 地域密着型サービス事業者に対する介護職員の宿舍借り上げ支援を行うとともに、介護のしごとの魅力発信や未経験者向けの研修の実施などにより、介護人材の確保・定着・育成を強化します。

<文化の継承と活気ある地域コミュニティの形成>

誰もが読書・伝統文化に親しむことができる環境整備【新規】(6,411万円)

- ◇ 「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」の趣旨を踏まえ、荒川ふるさと文化館などのリニューアルをはじめ、特色ある図書館づくりを進めるなど、区民に読書がもっと身近になるように環境整備を推進します。

荒川遊園スポーツハウスのリニューアル【新規】(4,707万円)

- ◇ 荒川総合スポーツセンターに続く、屋内スポーツ施設リニューアル第2弾として荒川遊園スポーツハウスのリニューアルに向けた設計を行い、誰もが安心してスポーツに取り組むことができる施設を目指します。



荒川遊園スポーツハウス

<心豊かに生きる子どもたちのための環境整備>

不登校児童生徒への新たな学びの機会の確保【新規】(2,735万円)

- ◇ 生活指導上の課題を抱える児童生徒の登校サポートスタッフを新たに全小中学校に配置するとともに、社会的な自立への手立てとして、フリースクールなどに通う不登校児童生徒への授業料補助を実施します。

<地球環境を守るまちの実現>

AIを活用した区民参加による生き物図鑑づくり

【新規】(285万円)

- ◇ スマートフォンなどで撮影した写真を投稿していただき、区民参加による生き物図鑑を作成します。撮影した写真の画像から動植物の名前をAIが判定してくれるアプリを活用することで、誰でも気軽に参加できるイベントを実施します。



尾久の原公園のチョウトンボ

<活力ある地域経済づくりと人が集う魅力あるまちの形成>

観光振興施策の充実【新規】(1,055万円)

- ◇ 日暮里繊維街と民間事業者との連携によるイベントの実施により、日暮里駅前イベント広場のにぎわいを強化します。また、国内外の観光客を誘致するため新たな「モノづくりイベント」を実施します。



日暮里駅前イベント広場